

## 山の勝者が決まる日

Mongolia モンゴル



モンゴルの首都ウランバートルから西に1,600キロほど離れたところに、バヤンウルギーという高地がある。ロシア、中国、カザフスタンに囲まれたこの地域には、カザフ族が暮らしている。モンゴルでありながら、公用語はカザフ語。人々の顔付きもモンゴル族とは異なる。

毎年、7月11～13日には、ナーダムという国を挙げた祝祭が各県で開かれ、相撲、競馬、弓術を競い合う。家畜が多く乳を出す夏に、大地の神と祖先に感謝して捧げる祭りだという。

モンゴル相撲には土俵がなく、膝、肘、頭、肩、背中 of いずれかが地面に着いたら負け。手の平を着いても負けにならないのが日本の相撲との違いだ。参加できるのは男性だけだが、その昔、性別を隠して出場した女性が優勝してしまい、それ以来、胸の開いた衣装になったというから面白い。



撮影：林 万里子（モンゴル/青年海外協力隊）

## あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

**応募条件** ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録方式はJPEGを推奨します。

**応募方法** お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300～350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

\*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(『mundi』編集部宛)